

# わたしたちの まちの 総人口は、 52,583人 です

10月1日に実施した国勢調査へのご協力、ありがとうございました。

現在、集計作業が進められていますが、倉吉市の世帯数・人口の概要がまとまりましたのでお知らせします。

国勢調査の結果は今後、まとめ次第随時公表され、住みよい国づくり・まちづくりなどに生かされるとともに、各種の調査・研究の基礎資料として活用されます。

(この速報値は、国勢調査要計表を用いて市が集計したもので、総務省統計局が今後公表する結果とは異なる場合があります。)

## ▶地区別の世帯数と人口

地区名	世帯総数	人口(人)		
		総数	男	女
上北条	814	2,480	1,164	1,316
上井	2,825	7,277	3,335	3,942
西郷	1,838	5,462	2,601	2,861
上灘	2,294	6,037	2,770	3,267
成徳	1,478	3,497	1,577	1,920
明倫	1,702	4,567	2,099	2,468
灘手	316	1,103	543	560
社	1,702	5,532	2,668	2,864
北谷	485	1,603	776	827
高城	692	2,404	1,146	1,258
小鴨	2,257	6,626	3,091	3,535
上小鴨	544	1,814	851	963
関金	1,233	4,181	1,999	2,182
合計	18,180	52,583	24,620	27,963

倉吉市の人口は、52,583人(男24,620人、女27,963人)で、世帯数は18,180世帯でした。

これを前回の平成12年と比較(旧関金町と合算した人口で比較)すると、人口は1,444人減少し、世帯数は368世帯増加しました。

地区名	町名	世帯総数	人口		
			総数	男	女
上北条	穴窪	65	205	100	105
	大塚	66	189	81	108
	中江	170	513	248	265
	井手畑	58	185	87	98
	新田	103	305	143	162
	下古川	89	296	142	154
	小田	206	587	277	310
	古川沢	57	200	86	114
上井	清谷	174	565	269	296
	清谷町1丁目	142	443	206	237
	清谷町2丁目	50	92	47	45
	福庭	189	621	256	365
	福庭町1丁目	369	944	475	469
	福庭町2丁目	60	219	100	119
	海田東町	120	249	119	130
	海田西町1丁目	142	373	167	206
	海田西町2丁目	138	336	157	179
	海田南町	43	131	56	75
	大平町	21	51	20	31
	天神町	94	237	109	128
	上井	750	1,802	794	1,008
	上井町1丁目	336	790	365	425
上井町2丁目	140	286	132	154	
西郷	河北町	57	138	63	75
	山根	391	1,529	682	847
	伊木	416	985	475	510
	八屋	242	601	294	307
	下余戸	157	426	205	221
	上余戸	338	928	453	475
	栗尾	24	76	37	39
	大原・広栄町	114	412	196	216
	虹ヶ丘町	156	505	259	246
	円谷町	103	288	143	145
上灘	米田町	346	795	357	438
	米田町2丁目	61	137	64	73
	新陽町	91	220	106	114
	駄経寺町	190	501	242	259
	駄経寺町2丁目	57	144	71	73
	下田中町	211	576	270	306
	上灘町	177	512	232	280
	昭和町1丁目	101	210	93	117
	昭和町2丁目	121	290	134	156
	東昭和町	126	360	158	202
	南昭和町	90	306	118	188
	東巖城町	214	499	245	254
見日町	見日町	79	182	91	91
	幸町	93	225	106	119
	巖城	234	792	340	452

# 徳島県・吉野川市と 災害時相互応援協定

12月2日(金)、市役所大会議室で、倉吉市と徳島県吉野川市が、災害時相互応援協定の調印式を行いました。

この協定は、吉野川市または倉吉市の地域で大規模災害が発生し、被災地では十分な応急措置を実施することができず、被災市周辺の市町村からも応援を受けられないなどの事態に備え、広域的な応援体制の整備を目的としたものです。

この日は、吉野川市から川真田哲哉市長をはじめ、両市の議長や消防団関係者が出席し協定項目の確認を行いました。

※徳島県吉野川市の概要

人口…46,931人(平成17年10月31日現在)  
世帯数…16,830世帯(〃)  
面積…144.19km<sup>2</sup>  
観光…船窪つづじ公園・川島城・菊人形菊花展など  
河川…吉野川



協定書に署名する  
川真田市長(左)と長谷川市長(右)

## 市議会 11月定例会 報告

倉吉市議会初めての十一月定例会を開催  
平成十六年度の倉吉市一般会計歳入歳出決算、関金町一般会計歳入歳出決算などの議案を審議

平成十七年十一月第八回倉吉市議会定例会が、十一月十一日(金)から二十二日(火)まで開かれ、平成十六年度倉吉市一般会計歳入歳出決算、平成十六年度関金町一般会計歳入歳出決算など三十五議案が審議されました。

倉吉市議会会議録(質問、答弁など)は、各地区公民館、人権文化センター及び同支所、市立図書館及び市立せきがね図書館、市役所二階市民と市長のふれあいコーナーなどで、二月下旬からご覧になれます。市議会会議録検索システムは、市役所ホームページからご覧になれます。

### 報告

#### 【報告受理 四件】

- 平成十六年度関金町継続費精算報告書について ●議会の委任による専決処分について(損害賠償の額の決定について) ●吉市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について ●平成十六年度倉吉市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について ●平成十六年度倉吉市温泉配湯事業特別会計歳入歳出決算の認定について ●平成十六年度倉吉市住宅資金貸付事業特別会計歳入歳出決算の認定について ●平成十六年度倉吉市高齢者・障害者住宅整備資金貸付事業特別会計歳入歳出決算の認定について ●平成十六年度倉吉市土地取得事業特別会計歳入歳出決算の認定について ●平成十六年度倉吉市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について ●平成十六年度倉吉市一般会計歳入歳出決算の認定について ●平成十六年度倉吉市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について ●平成十六年度倉吉市土地取得事業特別会計歳入歳出決算の認定について ●平成十六年度倉吉市北谷財産区特別会計歳入歳出決算の認定について ●平成十六年度倉吉市上北条財産区特別会計歳入歳出決算の認定について ●平成十六年度関金町一般会計歳入歳出決算の認定について ●平成十六年度関金町高齢者住宅整備資金及び障害者住宅整備資金貸付特別会計歳入歳出決算の認定について ●平成十六年度関金町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について ●平成十六年度倉吉市上北条財産区特別会計歳入歳出決算の認定について ●平成十六年度倉吉市北谷財産区特別会計歳入歳出決算の認定について ●平成十六年度倉吉市小鴨財産区特別会計歳入歳出決算の認定について ●平成十六年度関金町林業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について ●平成十六年度関金町住宅地造成事業特別会計歳入歳出決算の認定について ●平成十六年度関金町倉吉中学校組合会計歳入歳出決算の認定について
- 平成十六年度倉吉市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について ●平成十六年度倉吉市土地取得事業特別会計歳入歳出決算の認定について ●平成十六年度倉吉市一般会計歳入歳出決算の認定について ●平成十六年度倉吉市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について ●平成十六年度倉吉市土地取得事業特別会計歳入歳出決算の認定について ●平成十六年度倉吉市北谷財産区特別会計歳入歳出決算の認定について ●平成十六年度倉吉市上北条財産区特別会計歳入歳出決算の認定について ●平成十六年度関金町一般会計歳入歳出決算の認定について ●平成十六年度関金町高齢者住宅整備資金及び障害者住宅整備資金貸付特別会計歳入歳出決算の認定について ●平成十六年度関金町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について ●平成十六年度倉吉市上北条財産区特別会計歳入歳出決算の認定について ●平成十六年度倉吉市北谷財産区特別会計歳入歳出決算の認定について ●平成十六年度倉吉市小鴨財産区特別会計歳入歳出決算の認定について ●平成十六年度関金町林業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について ●平成十六年度関金町住宅地造成事業特別会計歳入歳出決算の認定について ●平成十六年度関金町倉吉中学校組合会計歳入歳出決算の認定について
- 平成十六年度倉吉市一般会計歳入歳出決算の認定について ●平成十六年度倉吉市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について ●平成十六年度倉吉市土地取得事業特別会計歳入歳出決算の認定について ●平成十六年度倉吉市北谷財産区特別会計歳入歳出決算の認定について ●平成十六年度倉吉市上北条財産区特別会計歳入歳出決算の認定について ●平成十六年度関金町一般会計歳入歳出決算の認定について ●平成十六年度関金町高齢者住宅整備資金及び障害者住宅整備資金貸付特別会計歳入歳出決算の認定について ●平成十六年度関金町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について ●平成十六年度倉吉市上北条財産区特別会計歳入歳出決算の認定について ●平成十六年度倉吉市北谷財産区特別会計歳入歳出決算の認定について ●平成十六年度倉吉市小鴨財産区特別会計歳入歳出決算の認定について ●平成十六年度関金町林業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について ●平成十六年度関金町住宅地造成事業特別会計歳入歳出決算の認定について ●平成十六年度関金町倉吉中学校組合会計歳入歳出決算の認定について

#### 【原案可決 三件】

- 倉吉市交通安全対策会議条例の一部改正について ●倉吉市農業集落排水施設の設定及び管理に関する条例の一部改正について ●倉吉市職員の給与に関する条例の一部改正について

#### 【陳情】

#### 【継続審査 一件】

- 最低保障年金制度の創設に関する意見書提出について

ハート・バリアフリー

倉吉市人権文化センター

☎ 22-4768/ ☎ 22-4901

№. 16

「感染症と人権」

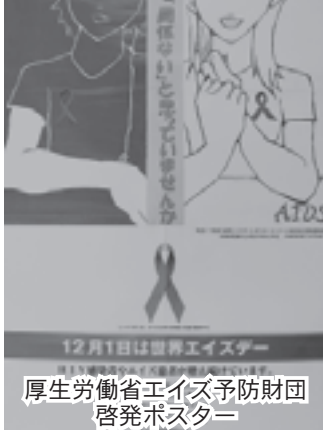
HIV感染者、エイズ患者、ハンセン病にかかった人あるいは、医学的に治りにくく社会的な偏見を受けやすい特定疾患などの患者に対して、正しい知識と理解が十分でなく、偏見をもとにそれらの人びとに対する人権侵害が存在する実態があります。今回は、特に人権にかかわる感染症について考えてみましょう。

HIV感染症とその原因

エイズとは、後天性免疫不全症候群、つまり免疫機能が低下してさまざまな症状が引き起こされる病気のことです。そして、エイズウイルスに感染した人をHIV感染者、あるいはエイズ感染者と呼びます。

感染経路は、性行為感染・血液感染・母子感染などが主です。

患者・感染者への偏見・差別を取り除くエイズ感染予防やその目的で、毎年12月1日は「世界エイズデー」として啓発活動が行われます。



厚生労働省の発表によると、平成17年10月2日現在、エイズ患者

数3,534人、HIV感染者数7,143人、患者・感染者数を合わせると1万人を越えました。

現在、世界でHIV感染者は推計で4千万人に上り、東欧・アジアで急増していることを警告した「エイズ報告書」が世界保健機関(WHO)から出されました。それによると、この病気の一つの原因になる売春や薬物対策に真剣に取り組むべきだと警告しています。

エイズ患者やHIV感染者に対して正しい知識や理解の不足から、これまで多くの偏見や差別意識を生んできました。そのことが原因となつて、医療現場での診療拒否のほか、就職拒否や職場解雇、アパートへの入居拒否・立ち退き要求、公衆浴場への入場拒否など、社会生活のさまざまな場面で人権問題となつて現れています。

しかし、HIV感染症は、感染経路が特定している上、感染力も非常に弱いウイルスであり、医療薬の開発も進んでいることから、通常ではうつりにくい病気だといふことが分かり、社会のエイズに対する理解が進んできています。

献血・せきやくしゃみ・蚊やハエ・プールや公衆浴場・ペット・様式トイレの便座・食器類の共用などでは感染しないということも知っておくことが必要です。そして、HIV感染を避けるためには、安全な性行動をし、感染を疑う行為があつたら迷わず医療機関で受診することが大切です。

その他の病気

平成8年7月大阪府堺市などで集団発生した腸管出血性大腸菌O157で、堺市だけで死者を含め6千人以上も患者が出たことから全国的にパニック状態になり、感染者や家族に対する偏見・差別やいじめも発生しました。

「アレルギー疾患」と言われるアトピー性皮膚炎などの悩みの中で、かゆみを伴つたり、見える部分に発症した際、他人の目や言葉でストレスを受けたりします。さらに、肌がただれたり、赤くなつていたり、いじめや偏見・差別を受け、日常生活に支障をきたしている人もいます。

どう理解し接すればよいか

患者だけでなく、家族や親類にまでも及ぼす偏見・差別・人権侵害は、家庭、社会、病院内などで生活、仕事、結婚と諸事万端にわたります。さまざまな病気、特に感染症に対する正しい知識と理解が十分に普及している状況ではないことから、感染症にかかった患者が、誤った知識や偏見などで、職場での迫害、入園や入学の拒否、医療現場での差別やマスメディアの報道でのプライバシー侵害などで、患者や家族に一層痛みを加えるようなことがあつてはなりません。そして、だれもが安心して、治療に専念できることが大切です。

私たちは、病気に対する正しい知識を身につけ、すべての患者に対して、差別意識や偏見を持たず温かく接するとともに、理解と支援をしていくことが必要です。

**レッドリボン**  
エイズに関して偏見や差別をしないというメッセージで、エイズに対する理解と支援を示すリボン

# せきなび

## ⑧ 浅井もちっこ倶楽部

浅井もちっこ倶楽部は、関金町山口の浅井集落の住民で組織する団体です。地元の農産物加工センターを拠点に、地元で栽培した農産物（もち米や大豆）を使ったもち、おぼろ豆腐、みそなどを道の駅「犬狹」（国道313号沿い）で販売しています。

また、農業や中山間地域の暮らしについて理解を深めてもらおうと、地元を会場に、農業体験、シイタケの植菌体験作業などの体験交流会を開催しています。今年10月に、NPO法人サカズキネットと協力してシイタケ植菌・植林体験を開催しました。

ほかに、市内・県内で開催されるイベントに積極的に参加し、



▲女性も大活躍。地元の皆さんももちつきの実演販売、おぼろ豆腐などの販売



▲豆腐作りの体験

### 【浅井産もち米 100%使用】 お正月用 おもち

予約受付中！

1升もち (約 35 個)	2,000円
供えもち (大) 1個	1,000円
" (小) 1個	600円

\* ご自宅まで配送します (鳥取県中部地区に限ります)

\* 12月25日(日)までにご連絡ください

※ 予約・問い合わせ先：道の駅「犬狹」(☎ 45-1313 / FAX 45-1300) または 浅井もちっこ倶楽部・矢城 (自宅 45-3306 / 携帯 080-1922-3017)

を行い、イベントの盛り上げに役かっています。倉吉打吹まつりにも出店し、今年から新しく山菜おこわも売り出しました。



▲地元のもち米で作るきねつきもち。道の駅で販売

毎年お盆の時期に、地元親水公園で魚のつかみ取り大会を独自に開催し、町内外から訪れる親子連れや帰省客でにぎわっています。倶楽部の活動を通して、お年寄りから子どもまで自分の力を発揮し、明るく活気ある集落を形成しています。

## 韓国語講座

### 韓国語講座受講生の奮闘記

国際交流員 韓召眞

先月、私が講師を務める韓国語講座の受講生が、これまで学んできた成果を試してみようと「韓国研修」を計画。私の故郷釜山をはじめ、韓国の古都・慶州を旅し、現地知り合った韓国の人と親しくなり、食事をもにするなど、旅行者のツアーでは経験できない貴重な時間を過ごし、さまざまな想いを持って帰国の途に着かれました。

そこで、今回は、研修に参加した受講生の体験談をご紹介します。

#### 韓国語講座受講生研修旅行に参加して

倉吉市の韓国語講座受講生有志18人で、10月31日から3泊4日の日程で念願だった韓国研修旅行へ行った。韓国語を学ぶ者として、韓国語でわずかでも会話ができれば、聞き取れればと思いい、韓交流員にお世話になりながら、旅行社抜きでのおもしろいプランの行程となった。

1日目の午後には釜山の西面に着き、すぐに有名な屋台通りに行ってみる。通りはすき間がないほどの人・屋台、そして売り物で埋め尽くされている。さながら屋台カーニバルのようである。屋台の

上には赤く染まったトッポギ、スンデ、ギョーザが並び、みんながそれらを思いっきり食べ、飲んでいく。釜山は毎日がお祭りムードの町のようなであった。

3日目には、世界遺産で名高い慶州市へ行く。のどかな田園地帯である。どこに世界遺産があるのかわからないほどそのままの姿で残っている、いや残してあるので、当時のたたずまいを残そうと、開発も、そして観光地ずれもしていない。仏教はこのあたりを通過して日本にも伝わったのだろうが、そんな歴史へのこだわりを残そうという意志を感じた。そしてなぜか懐かしい郷愁といった感慨にみまわれた。旅は楽しかったが、「まだまだ勉強が足りないなあ」とみんなが反省することとなった。

市の韓国語講座は、現在約110人が受講している。なかなか上達は難しいが、韓国の文化に触れることで逆に日本語を大切にしたり、この日本の良さに気がついて驚いたり、失いかけた何かを取り戻したりと、よいことばかりであったと感じている。



世界遺産「仏国寺」門前で (撮影：韓召眞)